

受験算数の基礎

Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

わ
和の一，十の位・2

1 1 + 3 1 + 4 1 + 7 1 のように，一の位が同じで，十の位が別々の2けたの数を2つ以上たし算して，
答えの十の位と一の位をしらべます。1 1 + 3 1 + 4 1 + 7 1 = 1 5 1 では，答えの十の位と一の位は5 1
です。

(1) 一の位が8のいくつかの2けたの数をたし算したところ，答えの十の位と一の位は7 6 になりました。

たし算した数の組みあわせは何通りありますか。たす順番のちがいはかんがえません。

(2) 一の位が同じいくつかの2けたの数をたし算したところ，答えの十の位と一の位は5 9 になりました。

たし算した数の組みあわせは何通りありますか。たす順番のちがいはかんがえません。



和の一，十の位・2 (1) 7通り (2) 12通り

(1) $\triangle 8 + \bigcirc 8 + \diamond 8 + \dots$ とたしていって答えが $\square 76$ となるのは，次の2つの場合です。

$$\begin{array}{r}
 \triangle 8 \\
 + \bigcirc 8 \\
 \hline
 \square 76
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 \triangle 8 \\
 \bigcirc 8 \\
 \dots \\
 \diamond 8 \\
 + \quad 5 \\
 \hline
 \square 76
 \end{array}
 \left. \vphantom{\begin{array}{r} \triangle 8 \\ \bigcirc 8 \\ \dots \\ \diamond 8 \\ + \quad 5 \\ \hline \square 76 \end{array}} \right\} 7 \text{個}$$

2個の2けたの数をたす場合， $8 + 8 = 16$ より，十の位へ1くり上がるので，十の位の数である $\triangle + \bigcirc$ の一の位は， $7 - 1 = 6$ です。このような十の位の数の組みあわせは，次の3通りです。

$$\begin{array}{l}
 1 \text{ --- } 5 \qquad 7 \text{ --- } 9 \\
 2 \text{ --- } 4
 \end{array}$$

7個の2けたの数をたす場合， $8 + \dots + 8 = 56$ より，十の位へ5くり上がるので，十の位の数である $\triangle + \bigcirc + \dots + \diamond$ の一の位は， $7 - 5 = 2$ です。 $1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 = 45$ なので，ここから数を2つのぞいて一の位が2になるのは， $45 - (1 + 2) = 42$ ， $45 - (4 + 9) = 32$ ， $45 - (5 + 8) = 32$ ， $45 - (6 + 7) = 32$ の4通りです。

以上より， $3 + 4 = 7$ (通り) です。

